

モルックとは？

フィンランドの伝統的な競技「キイッカ(kyykkä)」をもとに、1996年に開発されたスポーツです。とても簡単なルールで老若男女問わず楽しめます。

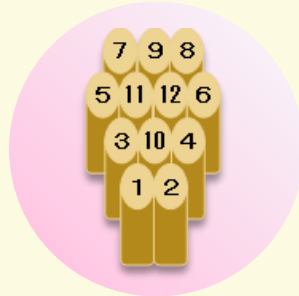
道具の名前

モルック



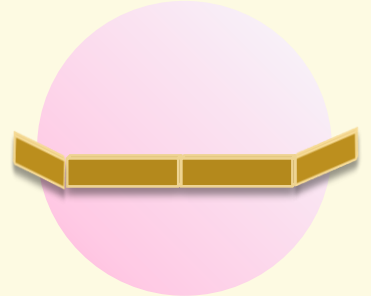
投げる棒のこと。
下手投げが基本。

スキttl



木製のピン。
モルックを投げて倒す。
(並べ方は上図のとおり)

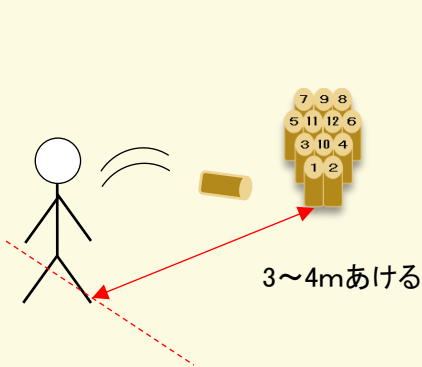
モルッカーリ



投げる場所の目印。
なくてもOK。
(社協貸出セットには
付属しません)

遊び方

①モルックを投げる



チームごとに投げる順番を決め、順番にスキttlに向けてモルックを投げる。

②点数を計算する

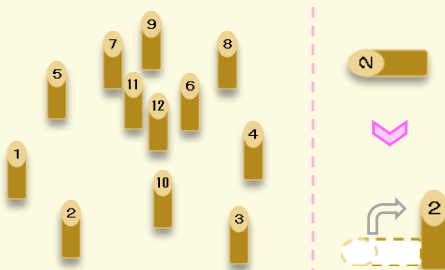
※完全に倒れていないと点数になりません。



1本しか倒れなかった場合は「倒れたスキttlに書いてある数字=点数」

複数本倒れた場合は「倒れた本数=点数」

③スキttlを立てる



スキttlは倒された地点で再び立てられます。次のチームに交代し、ゲームを続けます。ゲームが進むにつれてスキttlが広がっていき、倒すのが難しくなります。

④50点先取で勝ち！

◎いずれかのチームが50点ピッタリになったらゲーム終了です。

▲ 50点をを超えてしまった場合は25点に戻してゲームを続ける。

▲ 3回連続でミス(1本も倒れない)したチームは失格となり、0点になります。

50 over

25



out!!!